

# 危険物施設における火災等事故・地震災害を抑止するための研究

南海トラフ地震・首都直下地震などの大地震発生時の石油コンビナート区域等のエネルギー施設の地震被害の拡大抑止・軽減のため、**大型石油タンクの地震被害予測**（想定大地震発生時の被害予測及び予測手法の高度化・高精度化）の研究を行う（研究期間：R8～R12）。

## 【課題】

- 南海トラフで想定されているような大地震が発生した場合の石油コンビナート地域にある大型石油タンクの被害の全国的様相が不明。
- 地震動による大型石油タンクの被害の予測精度が不十分。

## 【研究内容】

- (1) 石油コンビナート等特別防災区域（特防区域）における強震観測(全国25地点)及び「特防区域石油タンク地震・津波被害シミュレータ」の運用の継続
- (2) 南海トラフ地震等想定大地震発生時の**大型石油タンク全国被害予測**
- (3) 石油タンクの地震被害**予測手法の高度化・高精度化**（①タンクの地震時底板浮き上がり計算法の高精度化、②短周期と長周期の強震動が同時に作用した場合のタンクの地震応答・被害モードの解明）

